



ウェブページ
を見る



動画を見る



詳しくはお問い合わせください



病院などの医療機関と連携して 地域の人たちの健康を守ります

お医者さんがつくった処方せんのとおりに、一人ひとりの患者さんに応じた薬を調査して販売するのが、調剤薬局の仕事です。専門の知識と資格を持った薬剤師が、薬の調合をしています。薬局は、病院や診療所と同じ医療機関として、私たちの暮らしに欠かせません。



薬剤師の仕事って？

薬剤師は、あらゆる医薬品について幅広い知識を持つ「薬の専門家」です。処方せんに基づいて薬を調合したり、その薬の使い方を患者さんに説明したり、また患者さんに薬を正しく使ってもらうための取り組みも行っています。

国家試験に合格しないと、
薬剤師の仕事は
できないんだって！



① 処方せんの確認



病院から出された処方せんを見て、用意する薬を確認。また、薬の組み合わせに問題がないことも、しっかりとチェックします。

② 薬の調合など



専用の器具などを使いながら、薬を調合。それぞれの患者さんに必要な薬を、量や種類を確かめながら用意していきます。

③ 患者さんへの説明



薬の飲み方や使い方を患者さんに伝えることも、薬剤師の大切な仕事です。一つひとつの薬の役割を、丁寧に説明します。

④ 処方後の薬の管理など



サン薬局では薬の飲み忘れを防ぐために、必要な患者さんには薬を「お薬カレンダー」にセットしてから渡しています。

地域に根ざした5つの取り組みがあります

地域の皆さまの健康と安心を支えるために、5つの柱を中心に地域貢献活動を進めています。

① 在宅医療への取り組み



薬剤師が、通院が難しい方の家や施設を訪問し、服薬サポートを行う在宅医療に取り組んでいます。
・無菌調剤 (中心静脈栄養・抗がん剤など)
・ターミナルケア (終末期医療)
・小児医療

などの専門的な対応も可能です。また、専用の配送センターと配達員がいる配送体制は、急な変更や緊急時にも確実に必要な医薬品を届けることができます。

② オンライン服薬指導によるへき地支援



遠い場所に住んでいる人にも対応できるよう、オンラインでの服薬指導で、安全な服薬支援を提供しています。さらに、ICT (情報通信技術) や配送ネットワークを連携し、医薬品をスムーズに届けています。どの地域に暮らしていても、医療格差のないサービスを目指しています。

③ 地域イベントの開催・協力



子どもたちを対象とした調剤体験イベントや、健康フェアでのお薬相談など、地域のとのつながりを大切にしています。親しみやすく、相談しやすい「地域に開かれた薬局」を目指しています。

④ 災害時の医薬品支援体制



災害時には、薬局の役割だけではなく、地域の安心を支える役割があります。行政や病院と協力し、避難所でも医薬品の供給や服薬支援ができるよう、災害時対応マニュアルの作成、備蓄の確保にも取り組んでいます。

⑤ 地域教育機関との連携



地域の中学校・高校と連携して、薬局の見学や出前授業などを行っています。薬局の仕事や医療の現場に関心を持ってもらい、「将来、地域医療に関わりたい」と思うきっかけづくりを行っています。

こんな人が働いています

薬剤師 / 藤本 淳さん

患者さん一人ひとりに寄り添って薬のお話をしたり、健康相談に乗っています。地域の皆さんから必要とされる薬剤師を目指して日々楽しく仕事を頑張っています。



薬剤師 / 山野 千佳さん

みなさんに安心安全にお薬を使ってもらえるよう日々努めています。患者さんが元気になった時やお役に立てた時、この仕事をしていてよかったなと実感します。



この仕事の
魅力

人が健康に暮らしていくためには、医療や薬はとても大切なものです。そして、薬を扱うことには、大きな責任が伴います。その重要さを感じながら人と関わり、その人の健康な暮らしを守るお手伝いができることは、この仕事を持っている魅力の一つです。